## 活用例一覧表

テキスト・指導資料		<b>兴年,教科练</b>	)T. III <i>[</i> 11]		
章	小題材名	課題との関連	学年・教科等	単元名(題材名)	活用例
	1 ちばのこと、知っていますか				
	・テキストP7~P8		第3学年		
	2 ふるさと「ちば」に生きる		社会科	国際社会の諸課題	・地球温暖化対策の意識化を図る際の資料とする。
序	あなたへのメッセージ		(公民的分野)		
一	・テキストP9~P10				
	(まめ知識) -千葉の人-		第2学年		・平安中期における武士の登場の地域資料として
	武士の時代の幕開け		社会科	武士の台頭	
	・テキストP15		(歴史的分野)		活用する。

	テキスト・指導資料		兴仁 数41/65	4.1/kh )	or III hel
章	小題材名	課題との関連	学年・教科等	単元名(題材名)	活用例
		課題 1 - 1 ~ 1 - 4	第2学年 社会科 (地理的分野)	日本の諸地域	・新学習指導要領内容「(ア) 自然環境を中核とした考察」を扱う際、導入として千葉県を取り上げ、該当する地方(例:北海道地方)と比較して、視点を明確にする。または、発展的学習として取り扱う。
1	生命(いのち)のにぎわいと つながり ・テキストP17~P21	<ul><li>・テキストP22~P25</li><li>・指導資料P4~P7</li></ul>	第3学年 理科 (第2分野)	植物の生活と種類	・動植物の生態、大気の状態、河川や湖沼の水などを調べる活動を行い、その観察結果や資料 種類 基に、人間の活動等の様々な要因が自然界のつ合いに影響を与えていることについて理解させ自然環境を保全することの重要性を認識させる。
		課題 1 - 1 ・テキストP 2 2 ・指導資料 P 4	総合的な学習の時間	わたしたちのレッド データブックを作ろ う	・身近な自然環境に目を向け、地域に生息する生物との共生について考えさせる。 ※指導展開例(指導資料P8~P11)
		課題1-4 ・テキストP25 ・指導資料P7	総合的な学習の 時間	身近な自然環境の変 化と人が環境に与え る影響(生物多様性 保全)	・学校周辺の身近な自然環境について調べ、生物 多様性を保全することの重要性を認識させる。 ※指導展開例(指導資料P12~P14)

	テキスト・指導資料		学年・教科等	単元名 (題材名)	活用例
章	小題材名	課題との関連	一 子午 教科寺	平儿名(庭附名)   	在力[7]
	<ol> <li>水に囲まれた千葉県</li> <li>・テキストP32</li> </ol>	課題2-1 ・テキストP34 ・指導資料P16	第2学年 社会科 (歴史的分野)	産業や交通の発達	・江戸時代の産業や交通、文化に関する地域の事例や代表的な事例を取り上げて、その特色を多角的に考察させる。 ※指導展開例(指導資料 P 2 0 ~ P 2 1)
	<ul><li>2 世界の中のちば</li><li>・テキストP33</li></ul>	課題2-2 ・テキストP35 ・指導資料P17	第2学年社会科(歴史的分野)	開国	・江戸時代が外国からの脅威に備えてつくった砲 台を通して、幕府の国際関係や政治について興味 を持たせ、調べ学習のきっかけづくりとする。
2	<ul><li>3 千葉県の誕生</li><li>・テキストP34</li></ul>	課題2-3 ・テキストP36 ・指導資料P18	第2学年 社会科 (歴史的分野)	明治維新	・明治維新における地域資料として活用する。
	<ol> <li>水に囲まれた千葉県</li> <li>世界の中のちば</li> <li>千葉県の誕生</li> <li>ちばの生活と風景</li> <li>・テキストP32~P35</li> </ol>	課題2-1~2-3 ・テキストP36~P38 ・指導資料P16~P18	第2学年 社会科 (地理的分野)	身近な地域の調査	・身近な地域の調査の事例として、千葉県の今昔を取り上げ、その特色を生徒個々の視点で考察させる。

	テキスト・指導資料		於左 数400 kb	光二点 (昭子+丸)	7 (B544 A)
章	小題材名	課題との関連	学年・教科等	単元名(題材名)	活用例
	(資料編)				・日本の古代について、身近な遺跡の見学を通し
	千葉県の歴史・文化を学ぶ主	課題2-4	第1学年		て、当時の人々の生活について考えさせる。
	な博物館・資料館・史跡など	・テキストP39	社会科	文明のおこり	・県内にある古墳を調べ、大和朝廷の影響が日本
	土器ッと古代"宅配便"	・指導資料 P 1 9	(歴史的分野)		各地に広がっていったことを実感させる。
	・テキストP42~P45				
2	(まめ知識)				
	千葉県立房総のむらに行って		第1学年		・龍角寺古墳群・岩屋古墳群という身近な史跡を
	みよう		社会科	文明のおこり	知り、古墳の分布についての理解を深める。
	龍角寺古墳群・岩屋古墳に		(歴史的分野)	文明のおこり	(導入で活用する。)
	行ってみよう		()正义[1]/[丰]/		(守/く(10川 y る。)
	・テキストP46				

	テキスト・指導資料			<ul><li>教科等 単元名(題材名)</li></ul>	活用例
章	小題材名	課題との関連	学年・教科等	単兀名(越材名 <i>)</i>   	台加切り
3	<ol> <li>食べること 生きること</li> <li>ちばの食</li> <li>・テキストP50~P53</li> </ol>	課題3-1~3-3 ・テキストP54~P57 ・指導資料P23~P25	技術・家庭 (家庭分野)	食生活と自立	・地域の食材を生かした日常食などの調理を通して、地域の食文化に関心を持ち、その意義について理解することができるようにする。 ・地域の食材を生かした調理等の活動について工夫することができるようにする。 ※指導展開例(指導資料P26~P27)
	<ul><li>1 食べること 生きること</li><li>・テキストP50~P51</li><li>・テキストP58</li></ul>		特別活動	望ましい食習慣の形成	・生徒が健康の大切さを実感し、生涯にわたって 自己の健康に配慮した食生活が営めるよう指導 する際の資料とする。

	テキスト・指導資料		- 学年・教科等 単元名(題材名)	活用例	
章	小題材名	課題との関連	子中·教科寺	単儿名(趣材名)   	(百/月)列
	1 過去の災害から学ぶ				・自然災害を含む家庭内の事故やその原因につい
	1-2 元禄地震		技術・家庭	衣生活・住生活と	て考え、災害への備えや事故の防ぎ方などの安全
	1-3 関東大震災(関東地震)		(家庭分野)	自立	管理の方法がわかり、安全な住まい方の工夫がで
	2 阪神・淡路大震災に学ぶ	課題4-1~4-6			きるようにする。
	2-2 千葉県における東日本	・テキストP71~P79			
	大震災の様子を知ろう	・指導資料 P 2 8 ~ P 4 1		心身ともに健康で	・災害時の安全に関することについて、災害の発
	3 その時、あなたは		特別活動	安全な生活態度や	生状況や危険個所の調査結果をもとにした話し合
	4 備えあれば憂いなし			習慣の形成	い、体験に基づく感想や発表等を行わせる。
4	・テキストP64~P70				
	<ul><li>3 その時、あなたは</li><li>・テキストP69</li></ul>	課題4-2 ・テキストP72~P75 ・指導資料P29	特別活動	昼休みに地震が起 きた時、自分の命を 守るために	・昼休みに自分がいる場所から避難場所への経路を考えさせる。 ※指導展開例(指導資料P34~P39)
	4 備えあれば憂いなし ・テキストP70	課題4-5 ・テキストP78 ・指導資料P32	特別活動	非常用持出袋の中身を考えよう	・自分の家の非常用持出袋の中身を考えさせる。 ※指導展開例(指導資料 P 4 0 ~ P 4 1)

	テキスト・指導資料		学年・教科等	単元名(題材名)	活用例
章	小題材名	課題との関連	子牛・教件寺	単兀名(越材名 <i>)</i>   	台加切り
5	<ol> <li>学んでいることと社会との 結びつき</li> <li>「生きがい」を見つけよう</li> <li>足もと「ちば」を見つめ、 生き方を考えよう</li> <li>自分の将来を思い描こう</li> <li>・テキストP89~P92</li> </ol>	課題5-1・2・4 ・テキストP93~P95 P97 ・指導資料P44~46	特別活動	学ぶことと働くこと の意義と理解	・充実した人生と学習、学ぶことや働くことの楽しさと価値、学ぶことと職業などについて題材を設定し、保護者や卒業生など自分の身の周りの人、地域の職業人の体験談を取り入れながら自分なりの考えをまとめ、発表やディベートなどを行わせる。 ・職場体験と関連させ、それらの事前、事後の指導として、生活や社会、職業と仕事、将来の進路等について考えさせ、話し合わせる。
			総合的な学習の 時間	自分らしい生き方を 見つけるために	・様々な角度から自分たちの住む千葉県について 知ったり考えたりする活動を、常に「自分」との かかわりを意識しながら行うことで、自己理解を 深め、将来について考えさせる。 ※指導展開例(指導資料P47~P51)
	<ul><li>2 生きがいをみつけよう</li><li>・テキストP90</li></ul>	課題 5 - 2  ・テキスト P 9 4 ~ P 9 5  ・指導資料 P 4 5	特別活動	望ましい勤労観・職業観の形成	・自分の役割と生きがい、働く目的と意義、身近 な職業と職業選択等の題材を設定し、調査やイン タビューをもとに、発表やディベートを行わせる。

	テキスト・指導資料		・学年・教科等	単元名(題材名)	活用例
章	小題材名	課題との関連	子牛・教科寺	早儿石 (庭的石 <i>)</i>   	位用例
	<ul><li>3 足もと「ちば」を見つめ、</li><li>生き方を考えよう</li><li>・テキストP91</li></ul>	課題5-3 ・テキストP96	第3学年社会科(公民的分野)	国際社会の諸課題	・身近なNGO活動例を通して、人類の一員としてよりよい社会を築いていくために解決しなければならない様々な課題について探求させるきっかけづくりとする。
5	4 自分の将来を思い描こう ・テキストP92	課題 5 - 4 ・テキスト P 9 7 ・指導資料 P 4 6	第3学年 特別活動	主体的な進路の選択と将来設計	・自分の夢や希望、人生と生きがい、30年後(テキストは20年後)の私などに題材を設定し、ライフプランの作成や進路計画を立案し発表させる。
	<ul><li>3 足もと「ちば」を見つめ、</li><li>生き方を考えよう</li><li>・テキストP91</li><li>4 自分の将来を思い描こう</li><li>・テキストP92</li></ul>	課題5-3 ・テキストP96 課題5-3資料 ・テキストP101	第2学年道徳	かけがえのない自分 -自立した生き方の 探求- 未来へつながる 「いのち」 -国際社会への関心-	・千葉県の道徳教育の主題「『いのち』のつながりと輝き〜大切なあなた、大切なみんな、大切な自然と地球、そして大切なわたし〜」のもとに、道徳教育の充実を図るため作成された中学校用映像教材「夢にかける橋」活用の際の参考資料とする。